

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	生命工学技術科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義実習
科 目 名	課題研究		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	バイオサイエンス専攻 2年		学期及び曜時限	後期	教室名	402教室
担 当 教 員	矢野 昌人	実務経験とその関連資格	工学博士(生命工学)の学位を取得。産学官連携プロジェクトに研究員として参加し、分子生物学的手法をもちいて研究に従事(2年半)。大学の助教として、分子生物学的手法、細胞培養、動物実験をもちいて研究に従事(4年)。			
《授業科目における学習内容》						
社会人基礎力になる考える力・計画力・プレゼンテーション力を段階を踏んで身につけさせること、卒業研究のテーマ検討に繋げ、十分な卒業研究準備とすることを目的とする。						
《成績評価の方法と基準》						
提出物・発表内容・質疑応答数・発表回数70% 出席点20% 平常点10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
特になし						
《授業外における学習方法》						
課題の調査、及びまとめ。発表用の資料準備						
《履修に当たっての留意点》						
課題研究は初めて取組むディスカッションと調査を中心とした授業である。しかし、本授業で身につけるスキルが卒業研究や社会人のときに有効となる応用力に繋がる。このことを理解し、意識して臨んで欲しい。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	課題研究を通じた考える力、まとめる力、調べる力、発表する力について学習する	-	-	過去の卒業研究報文集を閲覧すること
		各コマにおける授業予定	課題研究の目的と考え方。卒業研究とのつながりについて考える力の重要性和そのスキル醸成について			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	文献の意味と入手方法、文献選択に必要な知識や判断基準を学習する	-	-	文献検索の方法を試し、文献検索を行うこと
		各コマにおける授業予定	文献の種類と精度 文献入手の方法			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	文献を読むポイントを学び、文献を活用することが出来る	-	-	課題文献に事前に目を通しておくこと
		各コマにおける授業予定	文献の読み方と活用の方法 課題の提示と課題調査発表の方法についての説明			
第4回	演習実習形式	授業を通じての到達目標	課題について調査・分析し、発表するスキルを身につけ、質疑応答に対応することができる。	-	-	課題について調査分析し発表資料をまとめ、質疑応答対策を講じておくこと
		各コマにおける授業予定	規定課題の発表と質疑応答			
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	課題について調査・分析し、発表するスキルを身につけ、質疑応答に対応することができる。	-	-	課題について調査分析し発表資料をまとめ、質疑応答対策を講じておくこと
		各コマにおける授業予定	規定課題の発表と質疑応答			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	演習実習形式	授業を通じての到達目標	課題について調査・分析し、発表するスキルを身につけ、質疑応答に対応することができる。	-	課題について調査分析し発表資料をまとめ、質疑応答対策を講じておくこと
		各コマにおける授業予定	規定課題の発表と質疑応答		
第7回	演習実習形式	授業を通じての到達目標	課題について調査・分析し、発表するスキルを身につけ、質疑応答に対応することができる。	-	課題について調査分析し発表資料をまとめ、質疑応答対策を講じておくこと
		各コマにおける授業予定	規定課題の発表と質疑応答		
第8回	演習実習形式	授業を通じての到達目標	課題について調査・分析し、発表するスキルを身につけ、質疑応答に対応することができる。	-	課題について調査分析し発表資料をまとめ、質疑応答対策を講じておくこと
		各コマにおける授業予定	規定課題の発表と質疑応答		
第9回	演習実習形式	授業を通じての到達目標	課題について調査・分析し、発表するスキルを身につけ、質疑応答に対応することができる。	-	課題について調査分析し発表資料をまとめ、質疑応答対策を講じておくこと
		各コマにおける授業予定	規定課題の発表と質疑応答		
第10回	演習実習形式	授業を通じての到達目標	広く情報を収集し課題を見つけて解決策を提案、建設的に考え方向を導き出すことができる	-	情報を広く求めその中から問題点・課題点を見出し、提示する準備を行うこと
		各コマにおける授業予定	自己課題(卒業研究テーマ)の発表とディスカッション		
第11回	演習実習形式	授業を通じての到達目標	広く情報を収集し課題を見つけて解決策を提案、建設的に考え方向を導き出すことができる	-	情報を広く求めその中から問題点・課題点を見出し、提示する準備を行うこと
		各コマにおける授業予定	自己課題(卒業研究テーマ)の発表とディスカッション		
第12回	演習実習形式	授業を通じての到達目標	広く情報を収集し課題を見つけて解決策を提案、建設的に考え方向を導き出すことができる	-	情報を広く求めその中から問題点・課題点を見出し、提示する準備を行うこと
		各コマにおける授業予定	自己課題(卒業研究テーマ)の発表とディスカッション		
第13回	演習実習形式	授業を通じての到達目標	広く情報を収集し課題を見つけて解決策を提案、建設的に考え方向を導き出すことができる	-	情報を広く求めその中から問題点・課題点を見出し、提示する準備を行うこと
		各コマにおける授業予定	自己課題(卒業研究テーマ)の発表とディスカッション		
第14回	演習実習形式	授業を通じての到達目標	広く情報を収集し課題を見つけて解決策を提案、建設的に考え方向を導き出すことができる	-	情報を広く求めその中から問題点・課題点を見出し、提示する準備を行うこと
		各コマにおける授業予定	自己課題(卒業研究テーマ)の発表とディスカッション		
第15回	演習実習形式	授業を通じての到達目標	広く情報を収集し課題を見つけて解決策を提案、建設的に考え方向を導き出すことができる	-	情報を広く求めその中から問題点・課題点を見出し、提示する準備を行うこと
		各コマにおける授業予定	自己課題(卒業研究テーマ)の発表とディスカッション		